担－参考様式第９号

直接販売した米穀の数量報告書

販売の相手先	銘柄名	契約年月日 ※　４月１日以降に販売予定であるもののみ記入する。	販売（予定）年月日	個数	販売対象数量（kg）
		年　月　日	年　月　日		（　　）
		年　月　日	年　月　日		（　　）
		年　月　日	年　月　日		（　　）
		年　月　日	年　月　日		（　　）
		年　月　日	年　月　日		（　　）
		年　月　日	年　月　日		（　　）
		年　月　日	年　月　日		（　　）
		年　月　日	年　月　日		（　　）
		年　月　日	年　月　日		（　　）
		年　月　日	年　月　日		（　　）
		年　月　日	年　月　日		（　　）

（注意事項）

（１）交付前年度末（収穫年の翌年の３月31日）までに販売したもの又は販売契約を締結して販売の対象としたものの玄米数量を、販売の相手先ごと、銘柄（例えば、平成22年産特別栽培米〇〇県産コシヒカリ精米５kg詰め等）ごとに分けて、すべて記入してください。（同一の販売相手先に係る販売契約が複数ある場合等において、同一販売先に係る記述が複数行にまたがっても構いません。また、販売先ごとの小計を計算する必要もありません。）

（２）精米で販売しているものについては、精米数量を（　）書きとし、その数量に100分の110を乗じることにより換算した玄米数量を記入してください。（１kg未満の端数があるときには、四捨五入により整理してください。）

（３）販売の相手先ごとの販売契約書、販売伝票等（当年産の銘柄ごとの販売（予定）年月日、販売対象数量が確認できる書類）の写しを添付してください。（インターネットやＦＡＸ等による注文販売の場合は、販売の相手先ごとの注文書の写し、注文者への送り状（代金請求書）、受領書等注文を受けて販売の対象としたことの事実が確認できる書類の写しで可。）